

2022年9月海洋観測結果について

8月23日に栽培漁業センターの調査船「おしどり」により海洋観測を以下の表1、図1の調査点で行いました。調査結果については、当センターホームページ (<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=201810>) と沿海漁協にはファクシミリで通知します。

表1 観測定点

	調査点	海底水深	緯度	経度
赤碕ライン	ST-1	16m	133.41	35.3100
	ST-2	50m	133.40	35.3430
	ST-3	70m	133.40	35.3736
	ST-4	95m	133.40	35.4340
	ST-5	185m	133.40	35.4805
長尾鼻ライン	ST-6	185m	134.00	35.4300
	ST-7	95m	134.00	35.4000
	ST-8	70m	134.00	35.3700
	ST-9	50m	134.00	35.3400
	ST-10	13m	134.00	35.3200

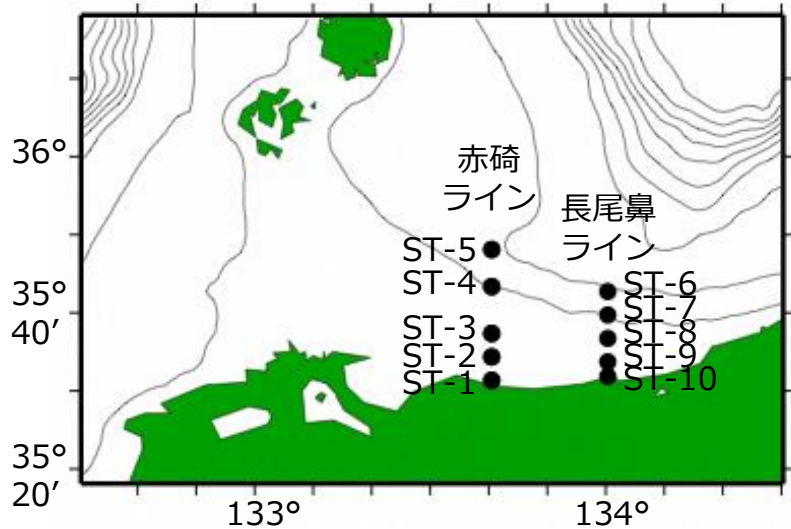


図1 観測定点

【鉛直分布図】

表層は水温28℃程度まで昇温しています。

水深100mから水温躍層が形成され水深150m以深は水温10℃以下の冷水域となっています。

最深部の水深180mは水温2℃程度となっています。

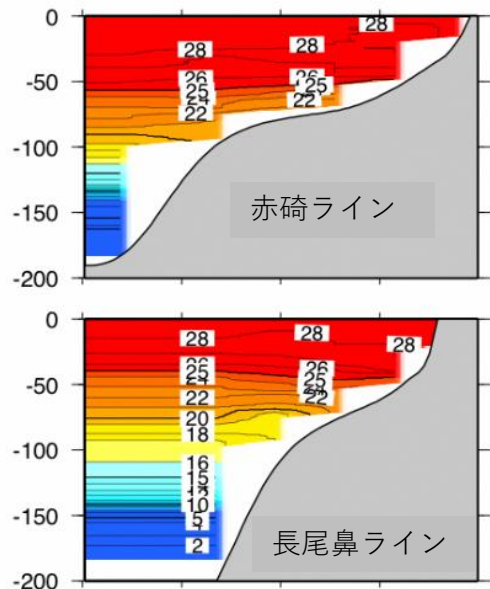


図2 鉛直分布図（海水温の単位：℃）

【水深帯別の比較】

2022年9月観測時点では、表面水温は平年と比べ、赤碕ラインで1.2℃、長尾鼻ラインで1.4℃高くなっていました。

赤碕ライン、長尾鼻ラインともに水深30～50mの範囲では2.2～4.1℃ほど平年より高くなっていました。

水深90mでは、長尾鼻ラインでは平年並であったのに対し、赤碕ラインでは2.7℃高くなっていました。

表2 各ラインの水深帯毎の平均水温

調査定線	赤碕ライン (133° 40')				長尾鼻ライン (134° 00')			
	0m	30m	50m	90m	0m	30m	50m	90m
2022年	28.2	27.7	25.7	20.3	28.5	27.1	23.8	17.8
前年	26.0	25.1	21.8	19.2	25.8	24.1	22.1	18.6
2010-21年平均	27.1	24.3	21.6	17.6	27.1	24.2	21.6	17.8
平年差	1.2	3.3	4.1	2.7	1.4	2.9	2.2	0.0